

もっと安心、もっと住みやすい これからの国立富士見台団地のために

団地まちづくり通信

第4号

2025（令和7年）7.14



発行：国立市 富士見台地域まちづくり担当 協力：国立富士見台団地自治会・UR 都市機構

国立富士見台団地では、住み続けられる・住みたくなる団地に向けて、令和6年度より広く団地の居住者の声を聞くため「団地の暮らしを考える座談会」を開催してきました。これを受け、令和7年1月に、UR 都市機構による「国立富士見台団地の再生（建替え）の検討に向けた説明会」が実施され、団地再生に向けた今後の流れ等について説明されたところです。

今年度も、団地再生（建替え）に関連した内容について、UR 都市機構が考える国立富士見台団地の具体的な将来イメージ案について、居住者と意見交換を実施するため、昨年度から名称を変え、「**団地の再生（建替え）を考える座談会**」を開催します。

UR より検討過程での居住者参加の流れを説明してもらい、説明会（令和7年実施）で示した団地の将来像を踏まえ、UR が考える具体的な将来イメージ案について、意見交換しましょう！

団地の再生（建替え）を考える座談会 第1回

▼説明会（令和7年実施）
資料 抜粋 P22

日時：7月29日（火）

午後7:00～午後9:00（予定）

場所：国立富士見台第1団地 集会所 1-1

テーマ：

「第1団地の既存の並木・広場を活かした団地での将来の暮らしについて語り合おう！」



団地の再生（建替え）を考える座談会 第2回

▼説明会（令和7年実施）
資料抜粋 P23

日時：8月6日（水）

午後7:00～午後9:00（予定）

場所：国立富士見台第3団地 集会所 3-2

テーマ：

「重点エリアの東西をつなぐ地域動線～重点エリアの新たな骨格空間のイメージを具体化しよう～」



座談会
申込み



裏面の番号にお電話、または左のQRコードを読み取り入力フォームにて、**7/25（金）**までにお申し込み下さい。（当日参加も可能です。）

【注意事項】

- ・本座談会で頂いたご意見等は、後日、まちづくり通信にてお知らせさせていただきます。
- ・座談会にご参加されない場合でも、ご移転等に不利が生じることはございません。（ご参加は任意です。）
- ・どちらの回にご参加いただいても構いません。

これまでの取り組み「団地の暮らしを考える座談会」の振り返り

団地の暮らしを考える 座談会（準備回）

開催日：令和6年4月21日 国立富士見台第1団地 集会所 1-1
令和6年4月23日 国立富士見台第3団地 集会所 3-2

テーマ：団地の暮らしを語ろう！

団地の暮らしで良いところ、不安やお困りごと、これからの団地に望むことなどを、グループに分かれて話し合いました。



団地の暮らしを考える 座談会（第1回）

開催日：令和6年6月18日 国立富士見台第1団地 集会所 1-1

テーマ：住み続けられる・住みたくなる 住棟・住まいについて

日常の修繕からエレベーターの設置事例、建替えによる住まいの改善事例、家賃・空き家など、幅広い事項について、グループで意見交換を行いました。

団地の暮らしを考える 座談会（第2回）

開催日：令和6年8月20日 国立富士見台第3団地 集会所 3-2

テーマ：住み続けられる・住みたくなる 住棟・住まいについて（その2）

第1回で、高齢化の進展とそれに伴う上下移動の課題が多く出されたことを踏まえ、これらを改善するエレベーターの設置と建替えの事例に焦点を絞って、説明と意見交換を行いました。

団地の暮らしを考える 座談会（第3回）

開催日：令和6年10月29日 国立富士見台第1団地 集会所 1-1

テーマ：これまでの取り組みのまとめ・今後の進め方

これまでの座談会の振り返りとともに、今後の進め方について質疑応答・意見交換を行いました。その中で、居住者から具体的な建替えの検討を進めていくべきという意見があり、それを受け、令和7年1月の「国立富士見台団地の再生（建替え）の検討に向けた説明会」の実施に至りました。

それぞれの回の具体的な内容、皆さまから頂いた主なご意見等は、令和6年度に配布した「団地まちづくり通信」準備号～第3号にまとめてありますので、そちらをご覧ください。（お手元がない場合は、管理サービス事務所に用意しておりますので、お申し出ください。）



お問い合わせ

座談会の運営に関するお問い合わせ

国立市 富士見台まちづくり担当（布施・三澤）
042-576-2111 内線 383

団地に関するお問い合わせ

UR 都市機構 ストック再生企画部 042-595-9478
（10時～12時、13時～17時 ※土日祝を除く）